



ぎおんばら

平成30年10月30日発行

発行者：谷田部 二三子

目指す学校像

- 明るく活力のある学校
- 学び合う楽しい学校
- 一人一人が目標に向かって精一杯頑張る学校
- 保護者・地域と連携し、信頼される学校

『灯火親しむ秋』という言葉がふさわしい時季を迎えました。読書の秋のほか、スポーツの秋、食欲の秋…といろいろな秋がありますが、皆様はどんな秋を楽しんでいらっしゃいますか？



スポーツの秋！「走って とんで ねて 食べて 元気いっぱい祇園の子」

祇園小では、上記の健康スローガンを掲げて、体育・保健・食育の3つの視点からの健康教育に力を注いでいます。

体育の授業では準備運動として「祇園ストレッチ」を、業間体育では、現在、持久走とサーキットトレーニングをやっていきます。サーキットトレーニングは、筋力強化のために鉄棒・登り棒などの固定施設や玉入れ・ハードル・フラフープ・マーカーなどを使った運動をしています。



10月に入ると、昼休みに、体育委員会主催のギオリンピックが開かれ、「高鉄棒ぶら下がり」や「登り棒タイムアタック」にチャレンジする子どもたちで行列ができていました。また、集会・企画委員会は、クラス対抗ドッジボールを企画し、26日から始まりました。

もとより外遊びが大好きな祇園小の子どもたち。校庭にはいつも元気な声が響いています。



読書の秋+食欲の秋！ 図書室と給食室とのコラボ「お話給食」

「お話給食」は、校内読書週間に合わせた取組で、物語の中に出てくるメニューを給食で再現しています。10月23日には、『ぎょうれつのできるレストラン』から、はちみつトーストと、「ぴかぴかとまととじゃがいものすうぶ」が出ました。「今日は何が出るのだろう。」私も楽しみにしています。本は、昇降口のふれあい広場に展示してあります。

学習の秋?! 学力向上のための新しい取組

(1) 家庭学習強調週間～家庭学習がんばりカード

南河内第二中学校区小中一貫教育として、二中、緑小との共通した取組です。11月5日～18日を、めあてを決めて家庭学習に取り組む期間（家庭学習強調週間）としました。お子様の取組の様子をご覧いただき、声かけなどして意欲を高めていただくとともに、ノーテレビ・ノーゲームの時間を決め、親子で読書したりコミュニケーションを深めたりする時間を増やしていただくと幸いです。



(2) 多層指導モデルMIMで読みの力をつける

毎日音読の練習をしているのに、読む力がなかなか上達しない子は、漢字が覚えられないのとは別に、言葉を意味のあるかたまりと捉えるのが苦手であることが考えられます。言葉を意味のあるかたまりと捉えるには、そのための訓練を行うことと、知っている言葉を増やすことが必要です。また、小さい「っ」「ゃ」「ゅ」「ょ」などが入る特殊音節を、読んだり書いたりするのに困難さを感じている子もけっこういます。

そこで、2年生以上で、読みに困難さを感じている子を対象に、朝の読書の時間に、多層指導モデルMIMを活用した学習を行い、言葉の力、読みの力をつけていくことにしました。楽しく、効果の上がる学習となるよう、工夫していきたいと思っております。そして、文章を正しく流暢に読み、内容を読み取れる力をつけたいと思っております。

地域ぐるみで子どもを育む気運を高めるために

10月19日、第3回学校運営協議会を開催しました。主に話し合われた内容を紹介します。

1 子どもたちの安全の確保のために～スクールガードについて

- ・懸案だったコスモス広場は、登校時に地域の方や保護者が立ってくださるようになった。しかし、それぞれの方の負担にならないようにしたい。
- ・地区によっては、事件が多発した時期に自発的に始まり、今も続けてくださっている方々もいる。
- ・スクールガード等がおらず、危険な箇所もある。自治会に働きかけてはどうか。
- ・グリーンベストを着用することが、不審者等の抑止になる。現在、約230人に配ってあるが、実際に着用しているのは20人程度か？何年か前に、日を決めて一斉に着用していただいたことがある。その時、グリーンベストを着用する効果を感じることができた。ベストを着ることに抵抗感のある方もいるので、このようなきっかけづくりが必要では。



2 南河内第二中学校区小・中合同クリーン活動の地域の方々への協力依頼について

- ・クリーン活動が、子どもたちと地域の方々との交流の場となるよう、二中学区3校の学校運営協議会から地域住民に参加を呼びかけるチラシを作成した。自治会内回覧をお願いする予定である。

3 その他

- (1) キンボール・ソフトバレーボールの指導ボランティアの活動状況と今後の予定の報告
- (2) ギオンジャーの活動状況と今後の予定の報告
- (3) 校長室通信の自治会内回覧が始まったこと
- (4) 「祇園小祭」の開催について
 - ・昨年度まで開催していた「暗闇ウォークラリー」に代わるイベントとして、有志を募って交流イベントを企画している。初めてのイベントなので、大々的にはならないかもしれないが、まずはスタートさせてみたい。参加した人が「楽しいな」と感じていただけたら。
 - ・父親同士の交流・活躍の場ともなるよう、最近発足した「お父さん会」(仮称)に参加していただく。
 - ・地域とのつながりがもてるよう、幼稚園や地域にも発信したい。

これまでに学校運営協議会で話し合われたことが、委員の皆様を始め、多くの皆様の協力により、一つ一つ実現されつつあります。祇園小学区が、南河内第二中学区が、「地域ぐるみで子どもを育む安心・安全な地域」となるよう、さらに多くの方々にご理解とご協力をいただき、この輪を広げていきたいと感じました。

祇園小祭に集まれ！ ～児童・保護者・地域の皆様の交流イベントを開催！～



児童・保護者有志による交流イベント「祇園小祭」を開催します。バザー・ワークショップ・スポーツ体験コーナー・ミニコンサート等を予定しております。児童・保護者・地域の皆様の交流の場としたいと思います。地域の皆様もぜひお越しください。なお、「当日いきなり」のお手伝いも大歓迎です。

- 1 日時 11月10日(土) 午前9時～12時
- 2 場所 祇園小学校 体育館 他

「私が見つけた『祇園小のここがステキ!!』」は、紙面の都合上、お休みします。